

2022年度

下山守2号線

福山市駅家町地内

橋梁災害復旧工事実施設計書

工
事
概
要

下山守橋	
復旧延長	L= 49.5m
幅員	W= 2.0m
RC版桁橋	L= 49.5m
流失対策工	一式
仮設工	一式

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、北部建設産業課 橋梁災害復旧工事(下山守2号線)に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和3年8月 広島県 土木工事共通仕様書，「設計図書（別冊図面，仕様書）」，「福山市建設工事執行規則」，「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知・地権者への承諾

- 1 受注者は、地先住民，町内会長，土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容，方法，時期等の説明を行い，承諾を得ること。
- 2 受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い，承諾を得ること。

第4節 現場代理人の常駐義務

- ・本工事において、現場代理人は常駐しなければならない。
なお、やむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督員と受注者が協議するものとする。

第2章 施工条件

第1節 工程

・施工時期・時間の制限

- | | |
|-------|------|
| ・施工内容 | 現地施工 |
| ・時期 | 非出水期 |

・関係機関との協議

- ・協議先機関名 国土交通省中国地方整備局福山河川国道事務所
- ・協議内容 河川法第24条及び第26条
- ・本工事は積算用参考図に示す内容で河川法第24条及び第26条の許可を受けているため、仮設方法の変更を行う場合は同法同条の変更協議を行うこと。
- ・現地着手に当たっては、工事着手届を福山河川国道事務所に提出する必要があるため、事前に監督員に工事着手日を報告すること。

・検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいます。

第2節 公害対策

・汚濁拡散処理

- | | |
|-----|--------------|
| ・内容 | 汚濁防止膜を施工すること |
| ・期間 | 河川内作業時 |

・排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和3年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4節 安全対策

・交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第5節 仮設工

・任意仮設

- ・本工事に伴う以下の内容の仮設工は、積算用参考図に見込んでいる。なお、積算用参考図は任意仮設の積算内容を示したものであり、工事目的物を完成させるための一切の手段については、受注者の責任において定めるものとする。
 - ・内容：仮設工一式

第6節 盛土

・購入土（搬入）（新材料）

- ・本工事では土砂購入を見込んでいる。
- ・新材料の購入土砂を見込んでいるが、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用することが可能である場合は、その使用に努めるものとする。ただし、使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物

- ・建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

- ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。
- ・実施伝票は原本を提出すること。

・ 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊，コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市，呉市，福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費と受入費合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、施設への受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

第3章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 情報共有システムの利用

- ・本工事は、受注発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。
- ・本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>

- 受注者は、情報共有システムの利用対象としないことを希望する場合は、契約後すみやかに発注者にその旨を協議し、承諾を得ること。
- 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、（一社）広島県土木協会に利用申込みを行い、利用料を支払うものとする。
- 受注者は、情報共有システムの利用に当たり、情報共有システム利用手引に基づき運用すること。

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-04.05.01(0) 1 公共(一般)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
	当世代 02 河川・道路構造物工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	前世代
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
コンクリート橋上部					Y1E04 レベル1
床版桁工	1	式			Y1E0403 レベル2
床版桁回収・撤去工	1	式			Y1E040301 レベル3
床版桁回収・撤去 【規格】	1	式			Y1E04030101 レベル4
床版桁回収工		本			V0001 00
床版桁撤去工	16	本			単第0 -0001 表
床版桁架設工	4	本			V0002 00
床版桁架設 【規格】	1	式			単第0 -0002 表
					Y1E040302 レベル3
					Y1E04030201 レベル4
		本			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床版桁架設工					V0003 00
	20	本			単第0 -0003 表
仮設工					Y1E0413 レベル2
	1	式			
工事用道路工					Y1E041301 レベル3
	1	式			
工事用道路 【施工幅員】					Y1E04130101 レベル4
		m3			
工事用道路（築島）					V2000 00
	1	式			単第0 -0004 表
残土処理工					Y1G020310 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】					Y1G02031002 レベル4
		m3			
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(6.0km超)	1,370	m3			SPK21040002 00
					単第0 -0015 表
残土等処分					Y1G02031003 レベル4
		m3			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】	数量	単位	単価	金額	備考
					#0041
投棄料					T9003 00
	1,370	m3			
運搬処理工					Y1G022816 レベル3
	1	式			
現場発生品運搬 【発生材種類】					Y1G02281603 レベル4
		回			
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)					SPK21040409 00
	1	回			単第0 -0016 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
廃プラスチック処分費					T9009 00
	314	袋			
作業ヤード設置工					Y1E041310 レベル3
	1	式			
作業ヤード設置					Y1E04131001 レベル4
		m2			

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
作業ヤード設置					V3000 00
	1	式			単第0 -0017 表
汚濁防止工					Y1E041315 レベル3
	1	式			
汚濁防止フェンス 【作業区分】					Y1E04131501 レベル4
		m			
汚濁防止フェンス工 設置・撤去					S1050001 00
	70	m			単第0 -0020 表
交通管理工					Y1E041321 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E04132101 レベル4
		人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	19	人			
** 直接工事費 ** #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
運搬費					Z0004

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					YZZ04 レベル2
	1	式			
運搬費					YZZ04001 レベル3
	1	式			
仮設材運搬費					YZZ04001004 レベル4
		t			
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 68.8km 製品長 12m以内					S1000007 00
	1	式			単第0 -0024 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
** 工事価格 **					
** 消費税相当額 ** 計算情報..... 対象額..... 率.....					
** 工事費 **					

附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
附帯工					X2000
道路修繕					Y1G02 レベル1
床版桁流失対策工	1	式			Y1G0221 レベル2
流失対策工	1	式			Y1G022101 レベル3
カラー塗装 【規格】	1	式			Y1G02210101 レベル4
カラー塗装		m2			V1011 00
空洞部埋設 【桁長】 【工種,取付部位,工法区分,補修形式】	111	m2			単第0 -0027 表 Y1G02210102 レベル4
空洞部埋設 床版桁L=10.115m Type-A(中間部)	8	本			V1021 00 単第0 -0030 表
空洞部埋設 床版桁L=10.115m Type-B(端部)	8	本			V1022 00 単第0 -0033 表

附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
空洞部埋設 床版桁L=8.990m Type-A(中間部)	2	本			V1023 00 単第0 -0034 表
空洞部埋設 床版桁L=8.990m Type-B(端部)	2	本			V1024 00 単第0 -0035 表
床版桁連結 【工種,伸縮装置本体型式】 【仕様,伸縮装置本体材料の計上】		m			Y1G02210103 レベル4
床版桁連結	10	箇所			V1031 00 単第0 -0036 表
既設床版桁調整	1	箇所			V1032 00 単第0 -0037 表
床版桁ずれ止め 【殻種別】		m3			Y1G02210104 レベル4
床版桁ずれ止め	10	箇所			V1041 00 単第0 -0038 表
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1G023001 レベル3

附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工用道路盛土 【施工幅員】		m3			Y1G02300101 レベル4
工用道路（坂路拡幅）					V1000 00
	1	式			単第0 -0039 表
残土処理工					Y1G020310 レベル3
	1	式			
土砂等運搬 【土質】		m3			Y1G02031002 レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間有り 距離7.0km以下(6.0km超)	120	m3			SPK21040002 00
					単第0 -0015 表
残土等処分		m3			Y1G02031003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
投棄料					T9003 00
	120	m3			
運搬処理工					Y1G022816 レベル3
	1	式			

附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場発生品運搬 【発生材種類】		回			Y1G02281603レベル4
現場発生品・支給品運搬 クレーン装置付2t級2t吊 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)	1	回			SPK21040409 00 単第0 -0045 表
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
廃プラスチック処分費	40	袋			T9009 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
準備費					Z0005
準備費	1	式			YZZ05 レベル2
準備費	1	式			YZZ05001 レベル3
調査費	1	式			YZZ05001001レベル4

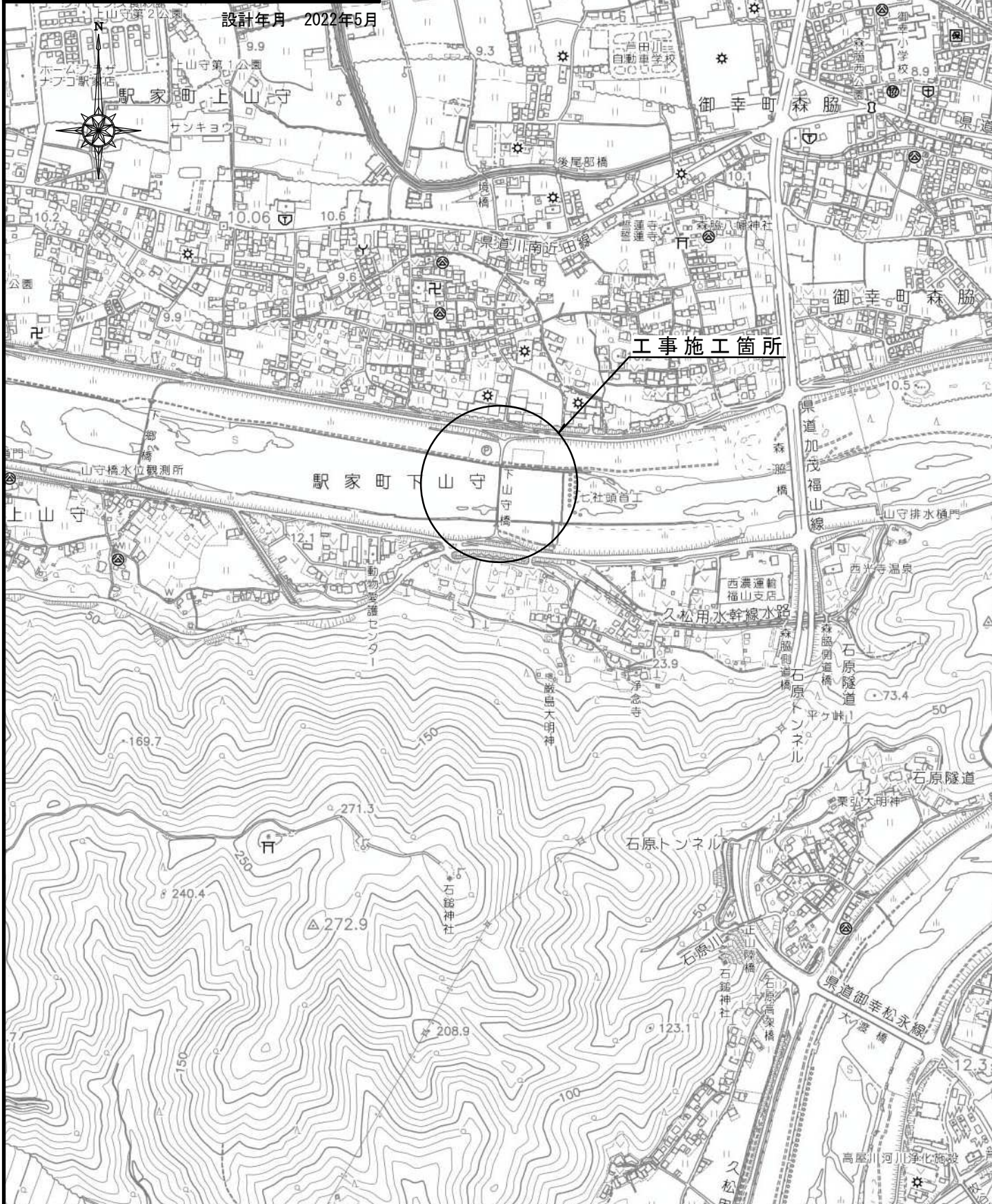
附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
事前調査 流失床版桁					V9000 00
	1	式			単第0 -0046 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 共通仮設費計 **					
** 純工事費 **					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					率参照額.....
** 工事原価 **					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率... 率参照額.....
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額

附帯工 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
工事費					
工事費計					
契約保証費計					

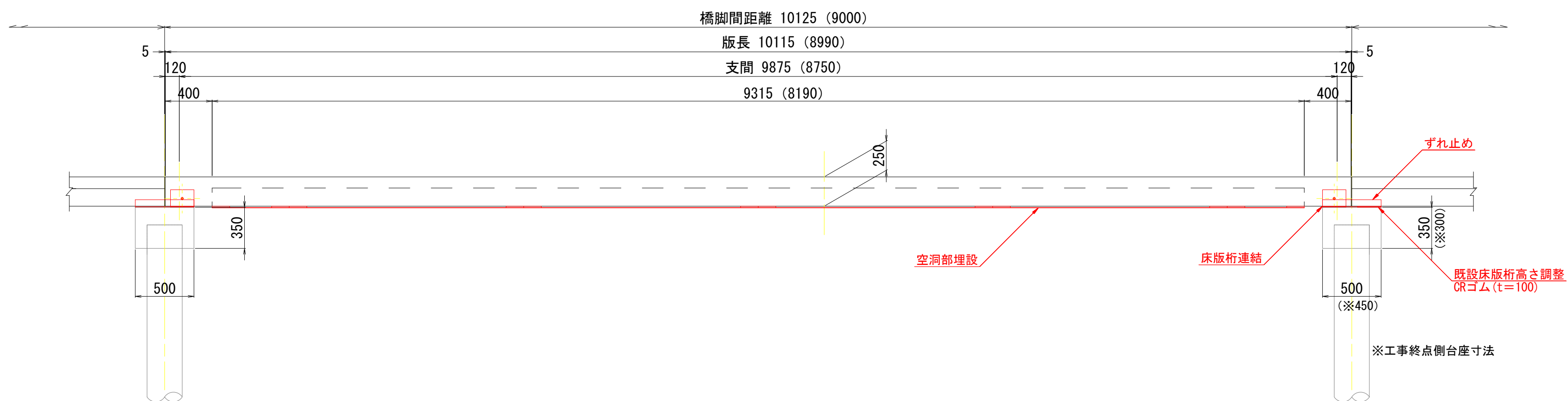
図面番号	1/5	縮尺	1:10000
工種	橋梁災害復旧工事		
種別	位置図	番号	1/1
路線名	下山守2号線		
工事箇所	福山市駅家町地内		
福山市			



床版桁流失対策工図（市単独施工）

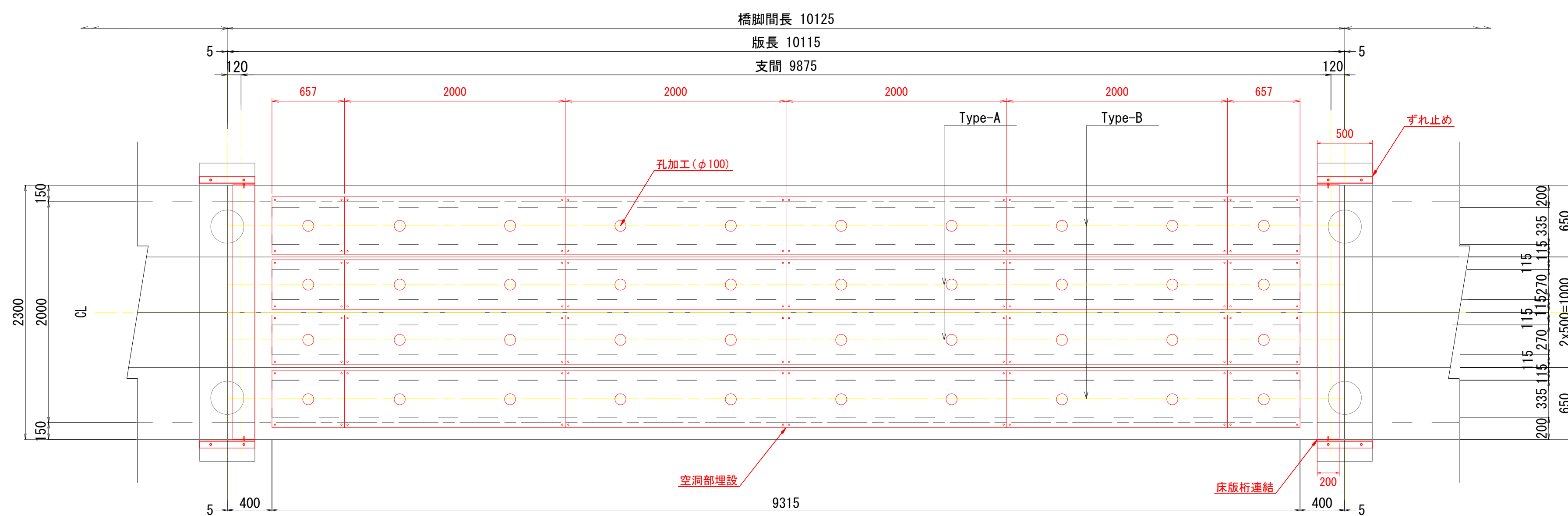
側面図

S=1:30



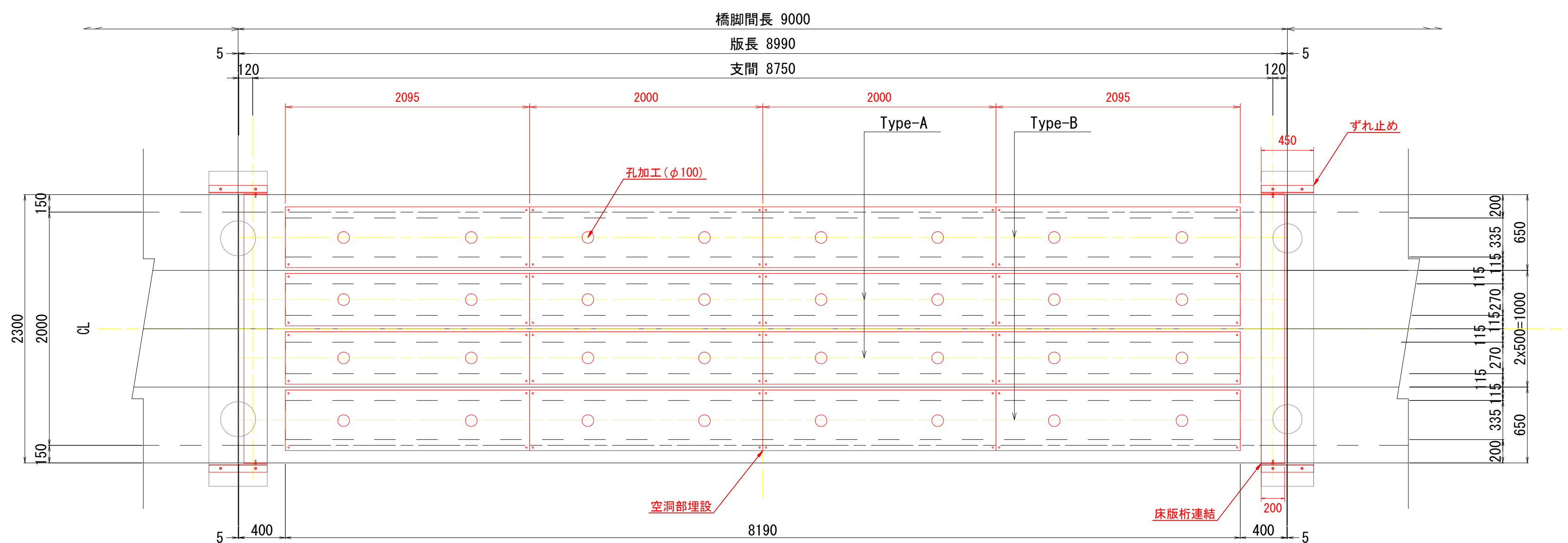
平面図 (L=10125)

S=1:30



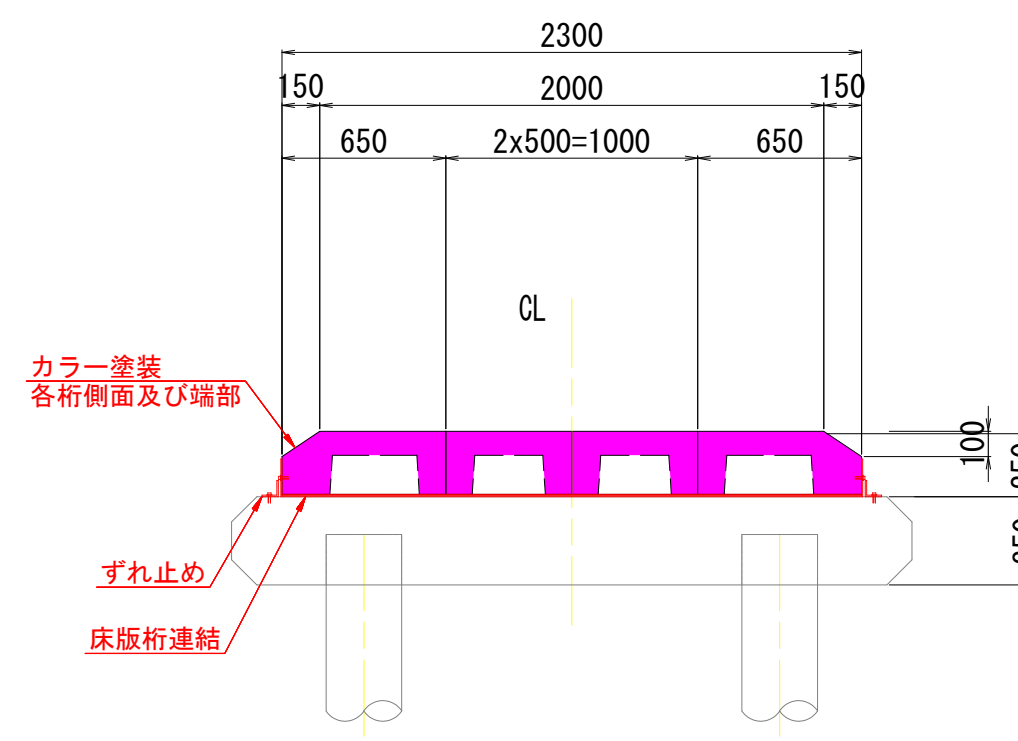
平面図 (L=8990)

S=1:30



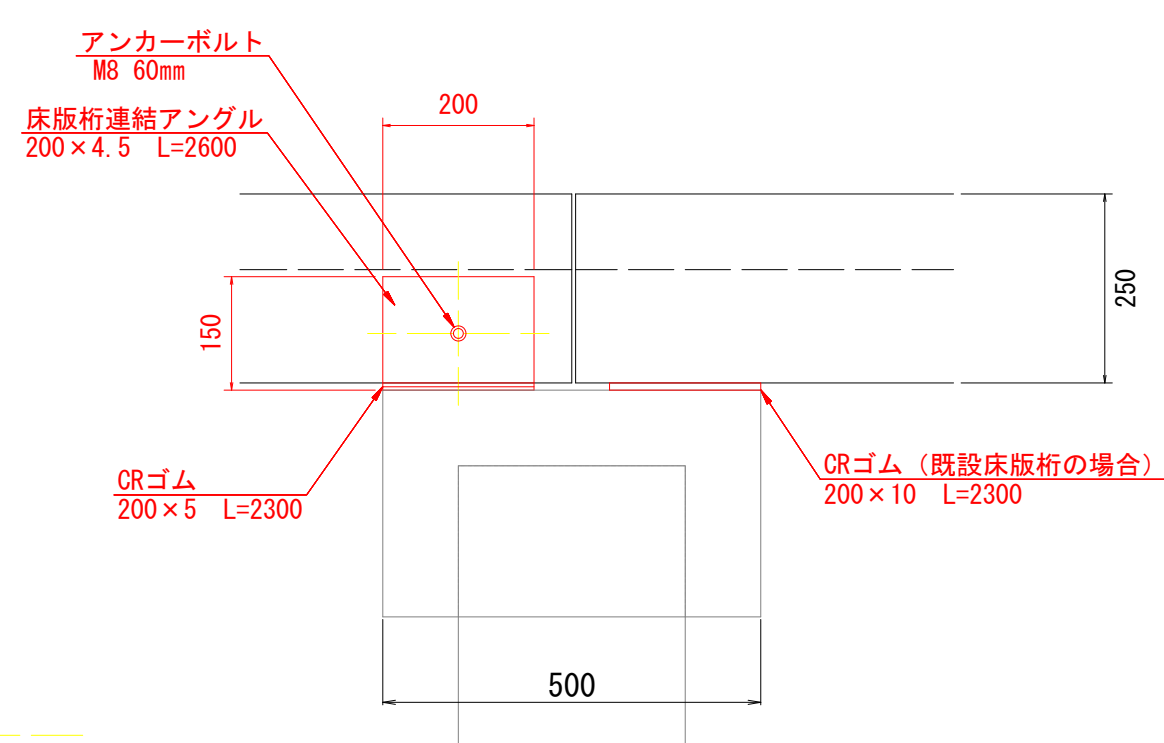
断面図

S=1:30



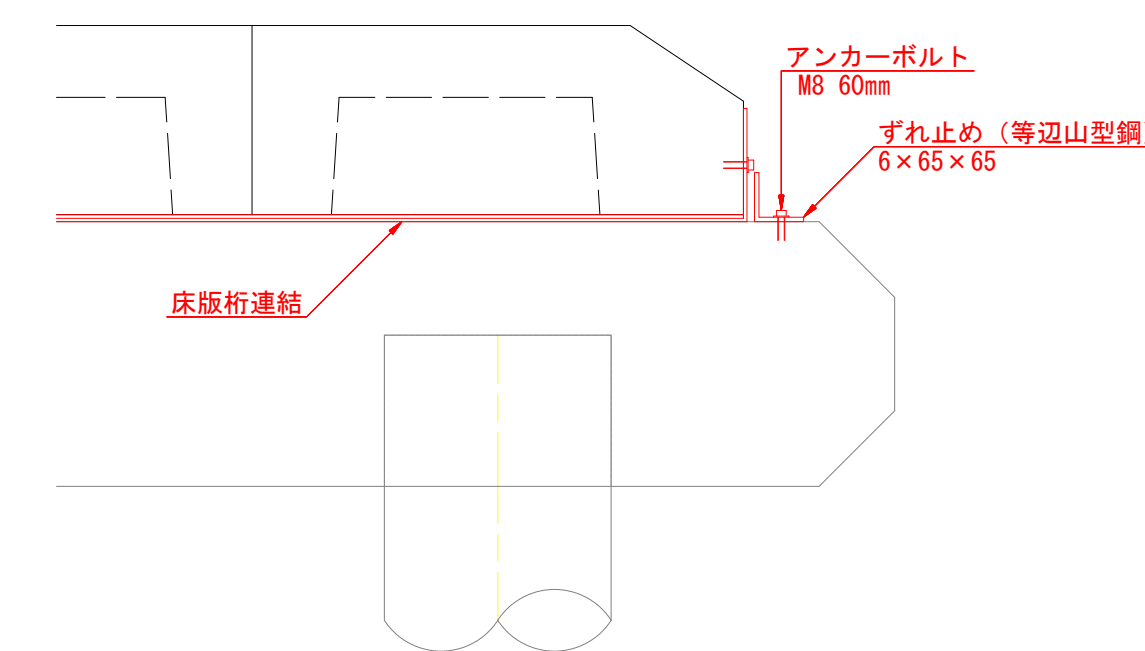
床版桁連結詳細図

S=1:10



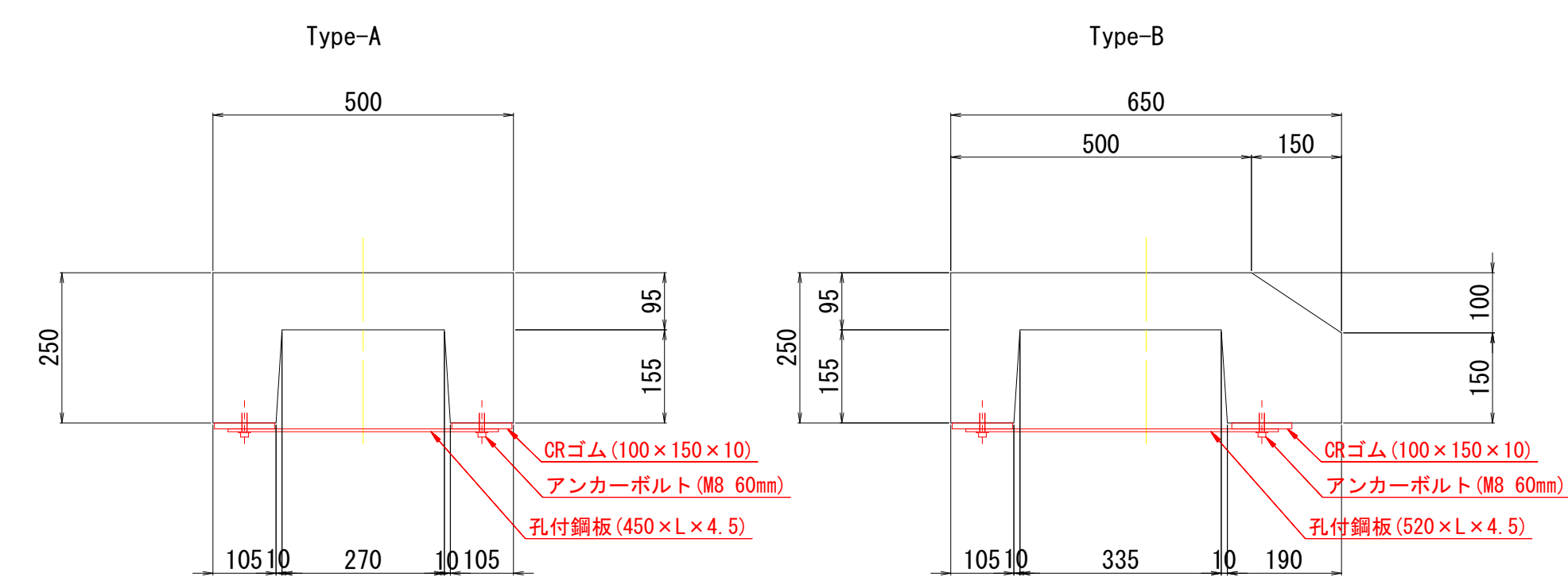
ずれ止め詳細図

S=1:10

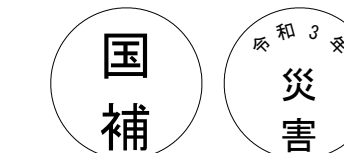


空洞部埋設詳細図

S=1:10



工事番号 第 1317 号



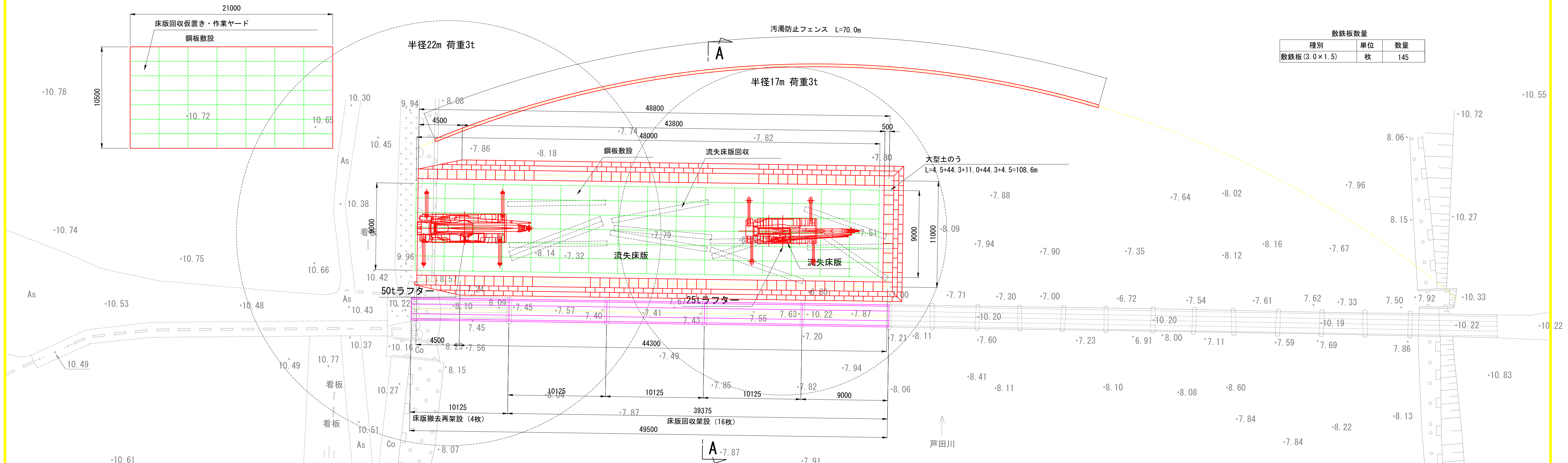
床版流出対策計画案

1. 流出床版回収し洗浄後、側面・端面に流出時捜索目印としてカラー塗装する。
2. 床版底面の空洞部に孔付鋼板を設置する。
3. 床版架設後、床版 4 本を端部付近でアングルにより連結しボルト固定する。
4. 床版架設後、橋座の上下流に床版ずれ止め防止材（等辺山形鋼）を設置固定する。

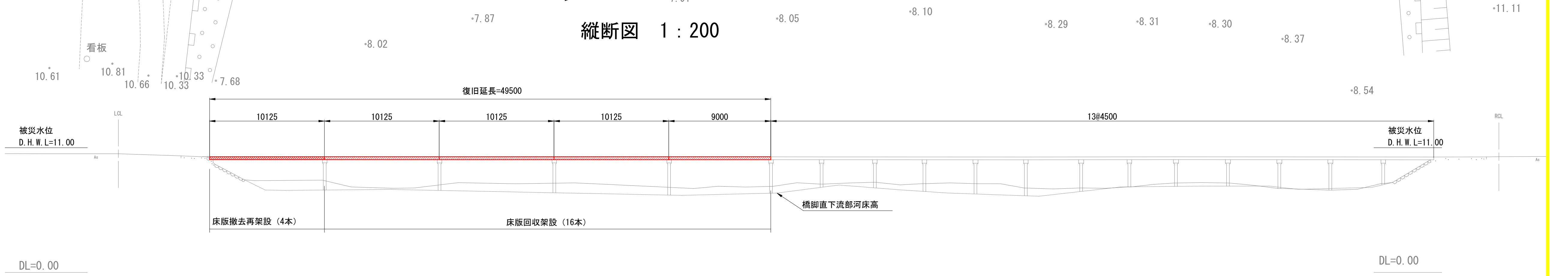
工事名	橋梁災害復旧工事（下山2号線）		
図面名	床版桁流失対策工図		
作成年月日	令和 3 年 12 月		
縮尺	図示	図面番号	3 / 5
会社名	有限会社 ケイ・エス・オウ		
事務所名	福 山 市		

復旧計画図（参考図）

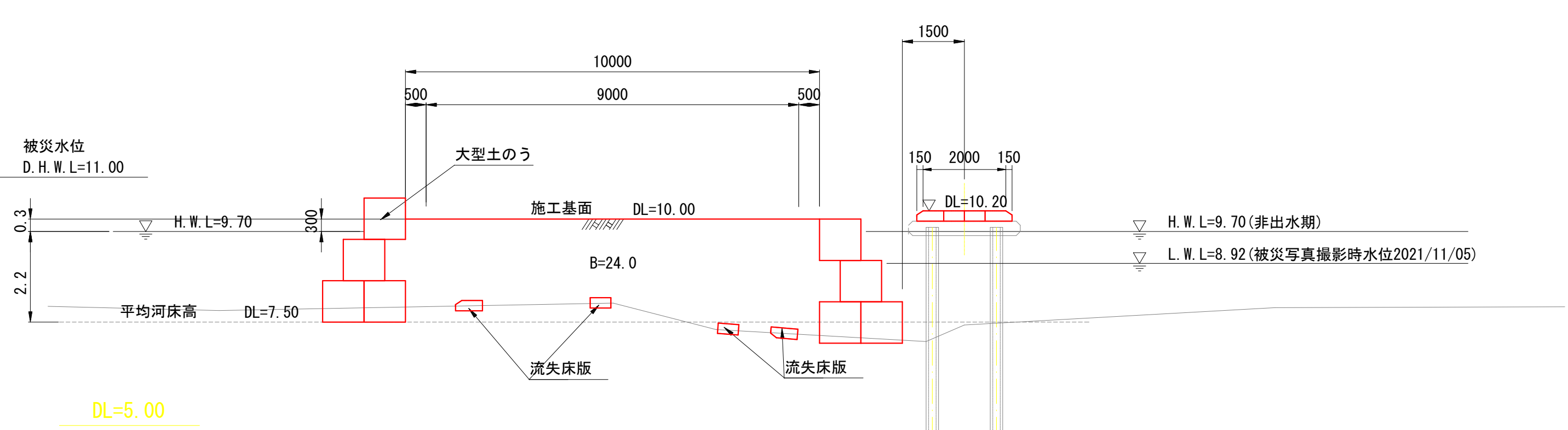
平面図 1 : 200



縦断面図 1 : 200



A-A 断面図 1 : 100



※土のうの配置方法は参考とする
 ※流失床版回収は、全16本中目視確認できるのは13本であるため現場確認しながら慎重に行うこと。

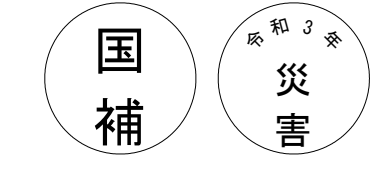
基本的な考え

- ・工事用道路の高さは作業時計画水位の+0.3mとし、進入路の高さは現況に合わせた高さとする。
- ・作業終了時には重機等を高水敷に退避させることとする。

施工手順

- ①流失床版析の位置出し (潜水士等)
- ②工事用道路施工範囲の下流側に汚濁防止フェンスを設置する。
- ③流失床版回収は、潜水士等が接近し、2点玉掛けし、クレーンで吊り出し、仮置きヤードに吊り下ろす。
- ④工事用道路は、流失床版回収と並行して、残存橋脚の下流に大型土のうを設置し、土のうで囲まれた範囲に土砂を埋立て工事用道路を作成。
- ⑤回収床版を洗浄し、損傷の有無を確認する。
- ⑥回収床版の流失対策加工 (孔付鋼板設置・カラー塗装等) を行う。
- ⑦流失対策加工した床版をクレーンを用いて所定箇所に架設。
- ⑧床版架設後の流出対策工 (床版4本アングル連結・橋座ずれ止め材設置) を行う。
- ⑨大型土のうをクレーンで撤去しながら、バックホウで土砂を掘削し、工事用道路を撤去。
- ⑩汚濁防止フェンスを撤去。

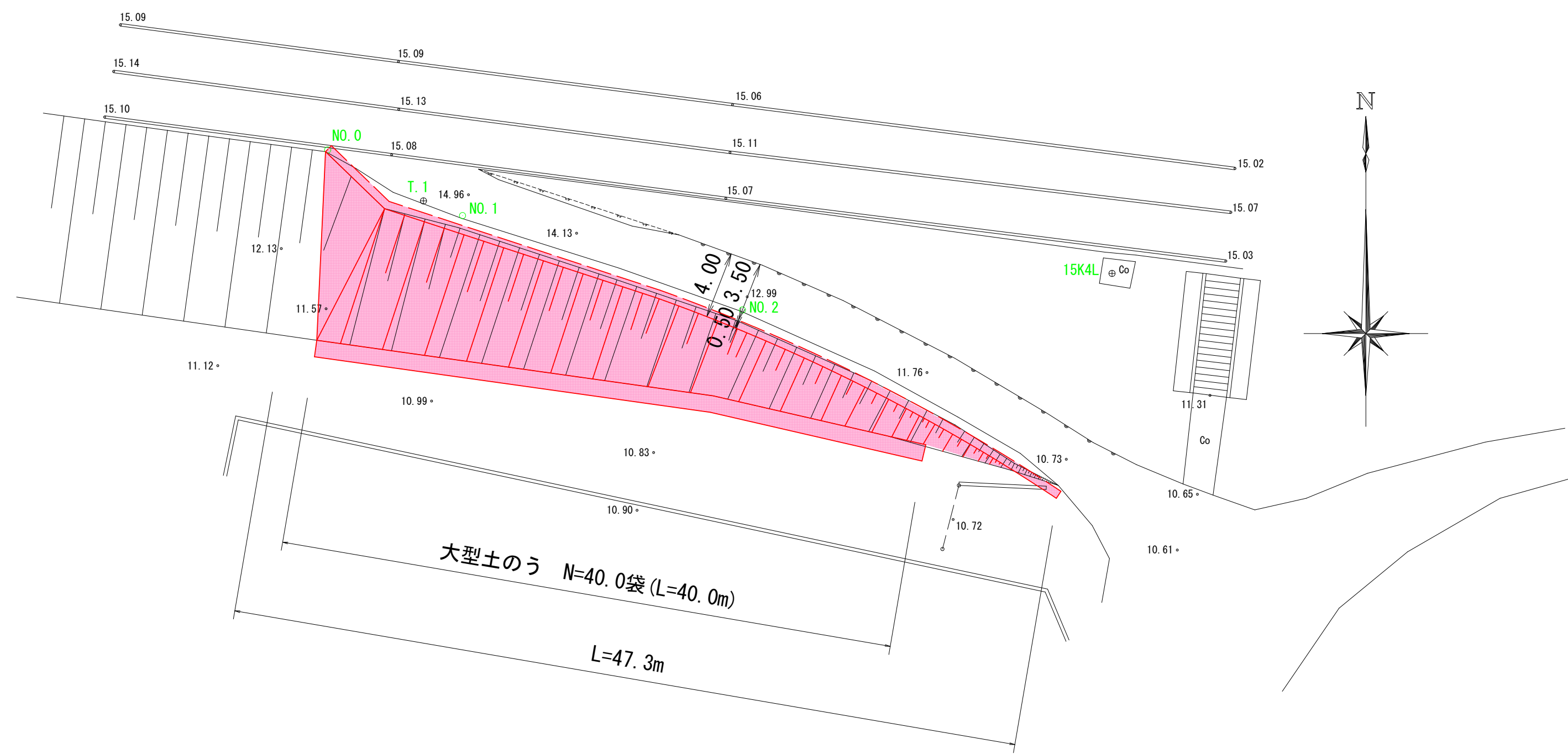
工事番号 第 1317 号



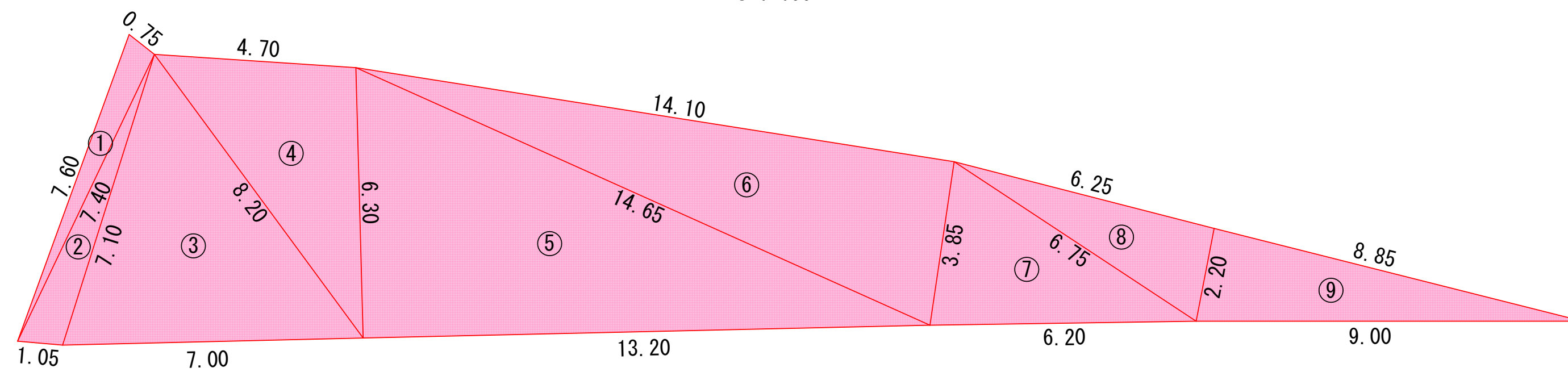
工事名	橋梁災害復旧工事 (下山守2号線)		
図面名	復旧計画図 (参考図)		
作成年月日	令和 3 年 12 月		
縮尺	図示	図面番号	4 / 5
会社名	有限会社 ケイ・エス・オウ		
事務所名	福 山 市		

坂路拡幅図 (参考図)

平面図
S=1:250



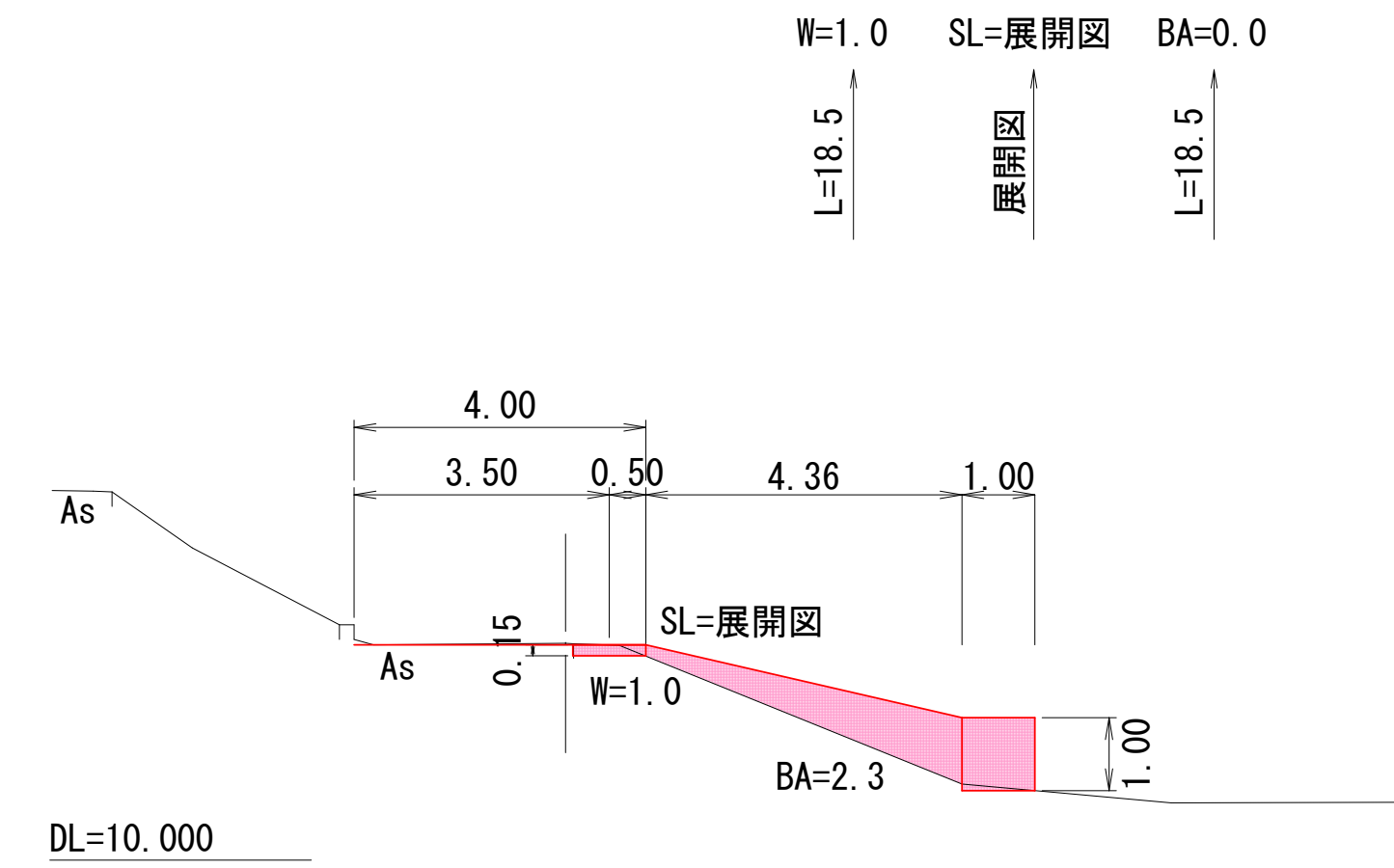
展開図
S=1:100



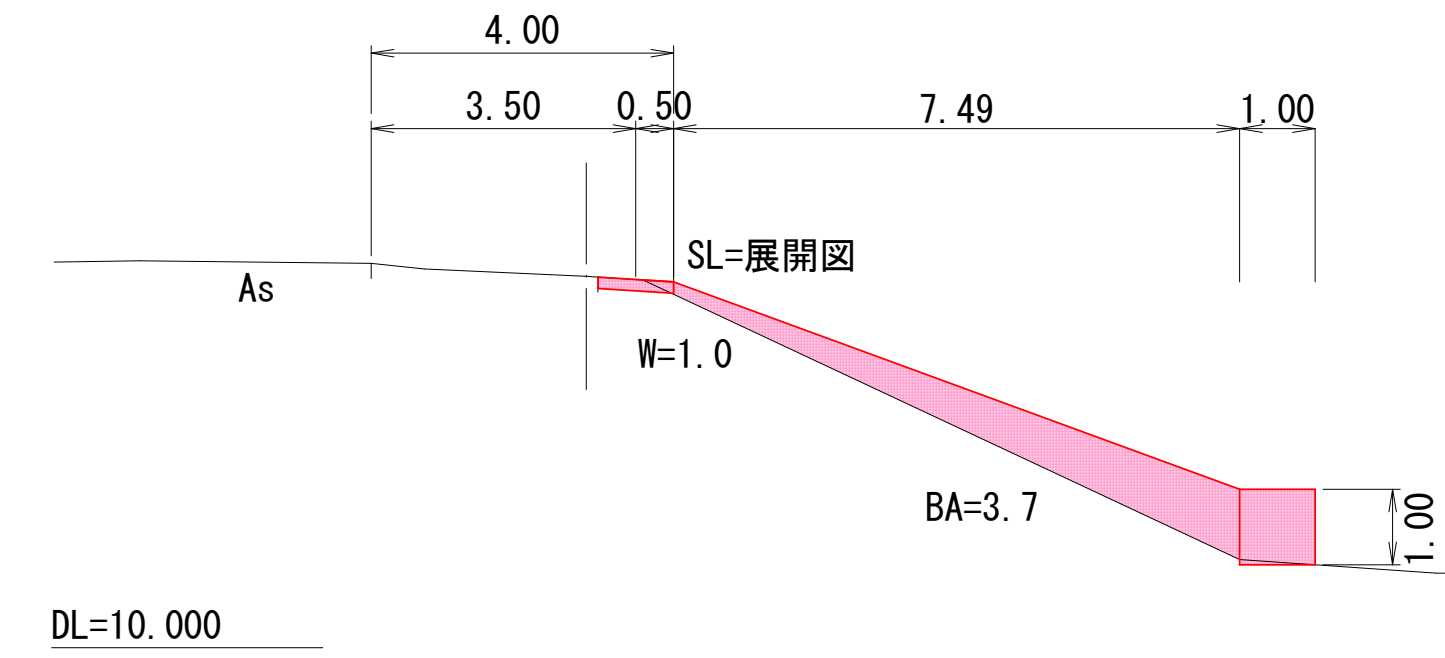
符号	辺A	辺B	辺C	面積
1	7.40	0.75	7.60	2.71
2	7.10	7.40	1.05	3.64
3	8.20	7.10	7.00	23.51
4	6.30	4.70	8.20	14.74
5	14.65	6.30	13.20	41.58
6	3.85	14.10	14.65	27.14
7	6.75	3.85	6.20	11.78
8	2.20	6.25	6.75	6.86
9	9.00	8.85	2.20	9.72
合計				141.68

横断面
S=1:100

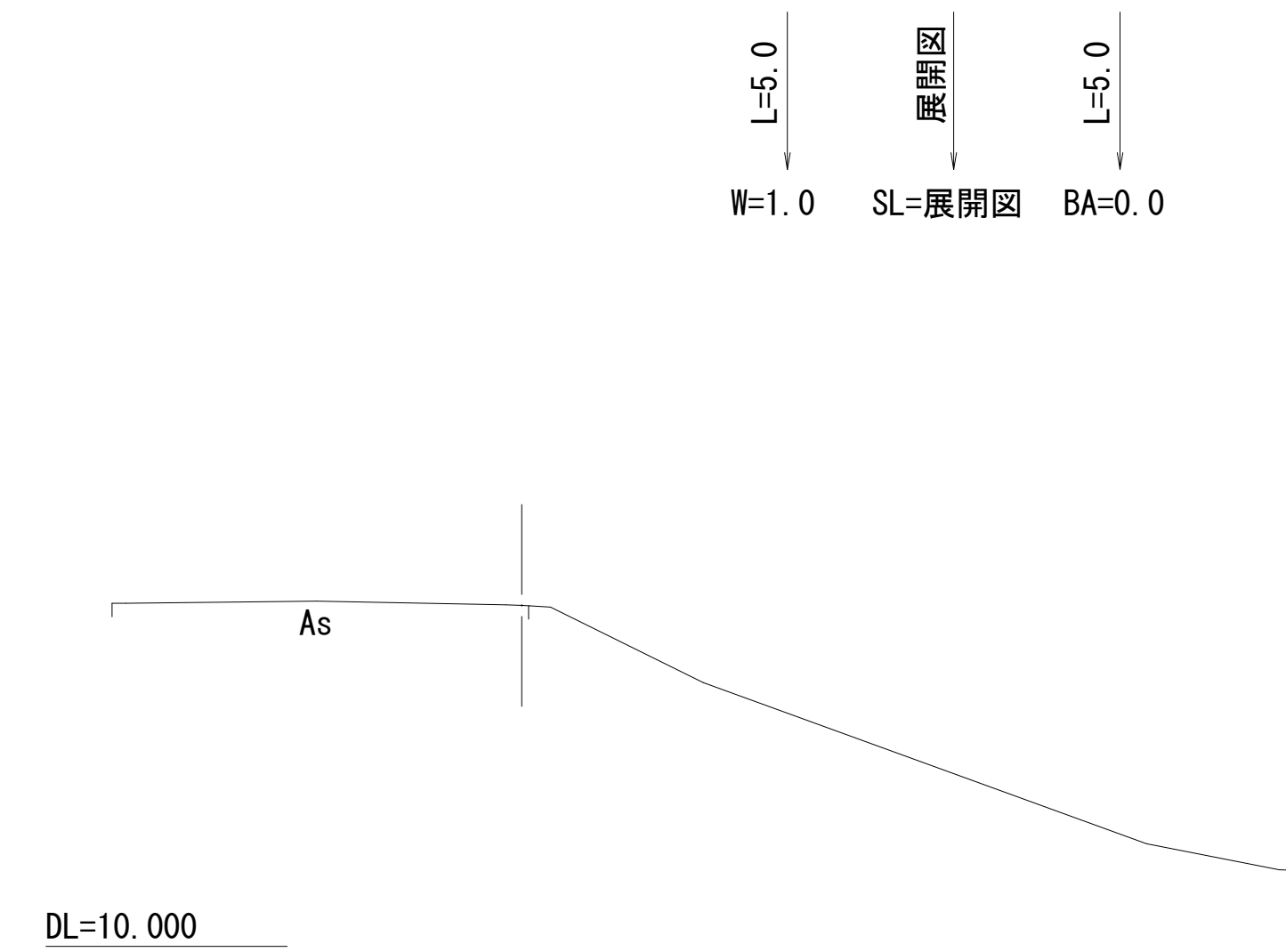
NO. 2
GH=12.973
FH=



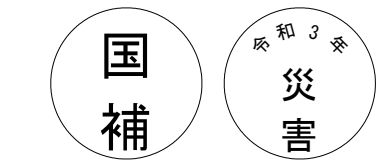
D= 17.800
NO. 1
GH=14.914
FH=



D= 9.000
NO. 0
GH=15.069
FH=



工事番号 第 1317 号



工事名	橋梁災害復旧工事 (下山守2号線)		
図面名	坂路拡幅図 (参考図)		
作成年月日	令和 3 年 12 月		
縮尺	図示	図面番号	5 / 5
会社名	有限会社 ケイ・エス・オウ		
事務所名	福 山 市		

参考図書

施工単価表

施工単価表

床版桁架設工

V0003

単第0 -0003 表

頁0 -0003

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	4	人			
普通作業員	16	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4	日			
トラック 10t積,オペレータ付	1	日			
*** 合計 ***	20	本			
*** 単位当たり ***	1	本			

20 本 当り

施工単価表

工事用道路（築島）

V2000

単第0 -0004 表

頁0 -0004

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置(BH設置)	314	袋			単第0-0005 表
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量10,000m3未満 障害無し	1,100	m3			単第0-0007 表
購入土 真砂土	1,800	m3			
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	314	袋			単第0-0008 表
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	1,100	m3			単第0-0010 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間27日	96	枚			単第0-0011 表
敷鉄板設置	432	m2			単第0-0012 表
敷鉄板撤去	432	m2			単第0-0014 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0005 表

頁0 -0005

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0006 表
諸雑費	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

10 袋 当り

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK21040004

単第0 -0007 表

施工数量10,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 20.07% 労務構成比:

66.40% 材料構成比: 13.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

200.01000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	12.33%		<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	7.74%		振動ローラ(土工用) [フラット・シングルドラム型] 質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	44.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	21.49%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	13.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量10,000m3未満		

施工単価表

大型土のう撤去
作業半径 6m以下

SHD10011

単第0 -0008 表

頁0 -0008

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.069	人			1*0.069
特殊作業員	0.069	人			1*0.069
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.069	日			単第0-0009 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 作業半径 6m以下					

10 袋 当り

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK21040001

単第0 -0010 表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 47.55% 労務構成比:

33.92%

材料構成比: 18.53%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

310.35000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	47.55%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	33.92%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.53%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

敷鉄板設置

S1050041

単第0 -0012 表

頁0 -0012

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.152	人			
とび工	0.152	人			
普通作業員	0.152	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対3次	0.152	日			単第0-0013 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

土砂等運搬

SPK21040002

単第0 -0015 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間有り 距離7.0km以下(6.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 47.38% 労務構成比:

37.64% 材料構成比: 14.98%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,281.60000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	47.38%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	37.64%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.98%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=18 距離7.0km以下(6.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=2 DID区間有り		

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK21040409

単第0 -0016 表

クレーン装置付2t級2t吊

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 12.83% 労務構成比:

82.25% 材料構成比: 4.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

9,195.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	12.83%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.68%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.92%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=5 クレーン装置付2t級2t吊 1回当り平均積載質量0.5t超0.8t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

施工単価表

不陸整正
補足材料無し

SPK21040224

単第0 -0018 表

1
標準単価： m2 当り
112.53000

機械構成比: 25.67% 労務構成比: 67.46% 材料構成比: 6.87% 市場単価構成比: 0.00%

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m	12.66%		モータグレーダ 土工用・排2 ブレード幅3.1m		MTPC00134 MTPT00134
ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m	9.81%		ロードローラ マタダム・排2 運転質量10t締固め幅2.1m		MTPC00135 MTPT00135
<賃>タイヤローラ 質量8~20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	3.20%		タイヤローラ 質量8~20t		KTPC00007 KTPT00007
運転手(特殊)	42.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	13.11%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.55%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	2.19%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	6.87%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001

施工単価表

汚濁防止フェンス工
設置・撤去

S1050001

単第0 -0020 表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
汚濁防止フェンス設置・撤去 設置	100.000	m			単第0-0021 表
汚濁防止フェンス設置・撤去 撤去	100.000	m			単第0-0023 表
汚濁防止フェンス(賃料)	100	m			
アンカー工(ブロック・ワイヤ)	10.000	%			#01
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 設置・撤去			B=2	汚濁防止フェンス賃料【登録単価CODE】(m)	

施工単価表

鋼板設置

V1020

単第0 -0031 表

頁0 -0032

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.7	人			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

100 m2 当り

施工単価表

頁0 -0033

コンクリート削孔(電動ハンマドリル)

SPK21040106

単第0 -0032 表

削孔深さ30mm以上200mm未満

1

孔 当り

機械構成比: 2.65% 労務構成比: 95.05%

材料構成比: 2.30%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

585.38000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音	1.21%		<賃>発動発電機(ガソリン発電機) 定格容量2kVA 低騒音		KTPC00041 KTPT00041
電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm	0.95%		電動ハンマドリル 穴あけ能力 38~40mm		MTPC00146 MTPT00146
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	46.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	18.36%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.65%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.87%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

工事用道路（坂路拡幅）

V1000

単第0 -0039 表

頁0 -0041

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
大型土のう製作・設置(BH設置)	40	袋			単第0-0005 表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	80	m3			単第0-0040 表
購入土 真砂土	150	m3			
敷砂利 再生砕石を使用する	6	m3			単第0-0041 表
大型土のう撤去 作業半径 6m以下	40	袋			単第0-0008 表
掘削 土砂 片切掘削	80	m3			単第0-0043 表
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	140	m2			単第0-0044 表
*** 単位当たり ***	1	式			

施工単価表

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満

SPK21040004

単第0 -0040 表

機械構成比: 0.78% 労務構成比: 99.01% 材料構成比: 0.21% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m3 当り 5,709.20000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.78%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	90.40%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.61%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.21%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

掘削
土砂 片切掘削

SPK21040001

単第0 -0043 表

1

m3 当り

機械構成比: 11.28% 労務構成比: 83.43%

材料構成比: 5.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,137.1000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	11.28%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
普通作業員	73.75%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	9.68%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.29%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=2 片切掘削		

施工単価表

法面整形
切土部 現場制約無し

SPK21040024

単第0 -0044 表

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 10.84% 労務構成比:

79.28% 材料構成比: 9.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

783.41000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	10.84%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.44%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	21.93%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	18.91%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.88%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

現場発生品・支給品運搬

SPK21040409

単第0 -0045 表

クレーン装置付2t級2t吊

片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)

1

回 当り

機械構成比: 12.82%

労務構成比:

82.26%

材料構成比:

4.92%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

7,712.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t	12.82%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t級吊能力2.0t		MTPC00020 MTPT00020
運転手(特殊)	41.57%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	40.69%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.92%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 クレーン装置付2t級2t吊 1回当り平均積載質量0.1t以下			B=4 片道運搬距離14.0km以下(9.0km超)		

数量計算表

令和3年度

橋梁災害復旧工事

第1317号 一級河川 芦田川
下山守2号線

(本工事)

数量計算書

工 事 数 量 総 括 表 【本工事】

工 事 名	橋梁災害復旧工事（下山守2号線）				事業区分	
					工事区分	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	規 格	単 位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要	
床版桁工						
床版桁回収・撤去工						
	床版桁回収工		本	16.0	16	計第1表
	床版桁撤去工		本	4.0	4	計第1表
床版桁架設工						
	床版桁架設工		本	20.0	20	計第2表
仮設工						
工事用道路工						
	工事用道路（築島）		式	1.0	1	
	大型土のう	製作・設置	袋	314.0	314	計第3表
	盛土		m3	1,105.2	1,100	計第3表
	購入土	真砂土	m3	1,787.6	1,800	土量配分表
	大型土のう	撤去	袋	314.0	314	計第3表
	掘削		m3	1,105.2	1,100	計第3表
	敷鉄板	1.5×3.0	枚	96.0	96	計第3表
	敷鉄板	設置・撤去	m2	432.0	432	計第3表
残土処理工						
	土砂等運搬		m3	1,366.9	1,370	土量配分表
	投棄料		m3	1,366.9	1,370	土量配分表
運搬処理工						
	現場発生品運搬	大型土のう袋	回	1.0	1	
	廃プラスチック処分費	大型土のう袋	袋	314.0	314	
作業ヤード設置工						
	作業ヤード設置		式	1.0	1	
	整地		m2	220.5	221	計第3表
	敷鉄板	1.5×3.0	枚	49.0	49	計第3表
	敷鉄板	設置・撤去	m2	220.5	221	計第3表
汚濁防止工						
	汚濁防止フェンス工		m	70.0	70	計第3表

土量配分表

R3年災 第1317号

工事用道路設置



工事用道路撤去



計第 3 表

仮設工

R3年災 第1317号

測点	距離	工事用道路 (築島)			測点	距離	工事用道路 (大型土のう)			測点	距離	敷鉄板 (1.5×3.0)	
		B	平均	立積			平均	積					
		0.0			仮締切 (大型土のう)					復旧計画図より			
	4.5	24.0	12.00	54.0		n=	((4.5/2+44.3+11.0+44.3+4.5/2) × (1.08+2.2+0.3)) ÷ (1.08 × 1.10) =					床版回収仮置き作業ヤード	
A-A断面	43.8	24.0	24.00	1051.2								N=7*7=	49.0
					合計	n=	313.7	袋				A=(1.5*3.0)*49.0=	220.5
合計	48.3			1105.2		=	314.0	袋					
					購入土量V=			314 × 1.0m ³ /袋		築島			
		購入土V= 1105.2 ÷ 0.9 × 1.2				=	314.0	m ³ (ほぐし量)				N=6*16=	96.0
		= 1473.6	m ³ (ほぐし量)			残土量V=	314 ÷ 1.2					A=(1.5*3.0)*96.0=	432.0
						=	261.7	m ³ (地山量)					
					計					計			
測点	距離	汚濁防止フェンス			測点	距離				測点	距離	整地	
				延長					平均			平積	
												床版回収仮置き作業ヤード	
復旧計画図より				70.0								A=10.5*21.0=	220.5
計				70.0	計					計			220.5

令和3年度

橋梁災害復旧工事

第1317号 一級河川 芦田川
下山守橋

(附帯工)

数量計算書

工 事 数 量 総 括 表 【附 帯 工】

工 事 名	橋梁災害復旧工事（下山守2号線）				事業区分	
					工事区分	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 別	規 格	単 位	計 算 数 量	計 上 数 量	摘 要	
床版桁流失対策工						
流失対策工						
	カラー塗装		m2	110.5	111	計第1表
	空洞部埋設	床版桁L=10.115m Type-A（中間部）	本	8.0	8	計第1表
	空洞部埋設	床版桁L=10.115m Type-B（端部）	本	8.0	8	計第1表
	空洞部埋設	床版桁L=8.990m Type-A（中間部）	本	2.0	2	計第1表
	空洞部埋設	床版桁L=8.990m Type-B（端部）	本	2.0	2	計第1表
	床版桁連結		箇所	10.0	10	計第1表
	既設床版桁調整		箇所	1.0	1	計第1表
	床版桁ずれ止め		箇所	10.0	10	計第2表
仮設工						
工事用道路工						
	工事用道路（坂路拡幅）		式	1.0	1	
	大型土のう	製作・設置	袋	40.0	40	計第3表
	盛土		m3	84.0	80	計第3表
	購入土	真砂土	m3	152.0	150	土量配分表
	敷砂利		m3	6.2	6	計第3表
	大型土のう	撤去	袋	40.0	40	計第3表
	掘削		m3	84.0	80	計第3表
	法面整形		m2	141.7	140	計第3表
残土処理工						
	土砂等運搬		m3	117.3	120	土量配分表
	投棄料		m3	117.3	120	土量配分表
運搬処理工						
	現場発生品運搬	大型土のう袋	回	1.0	1	
	廃プラスチック処分費	大型土のう袋	袋	40.0	40	

土量配分表

R3災 第1317号

工事用道路設置

盛土

(ほぐし土)

112.0

大型土のう

(ほぐし土)

40.0

152.0

(購入土)

工事用道路撤去

盛土

(地山)

84.0

大型土のう

(地山)

33.3

117.3

(残土)

計第 1 表

付帯工

R3災 第1317号

測点	距離	カラー塗装		測点	距離	空洞部埋設		測点	距離	床版連結	
		床版桁L=10.115	平積			床版桁L=10.115	本				
Type-A	(中間部)	n=	8	Type-A	(中間部)	n=	8	床版連結(箇所)	1径間当り	n=	2
	床版1本当り				床版1本当り			床版復旧径間(径間)		n=	5
	端部	a1=	0.16		鉄板(450×2000×4.5)	n=	4				
	側面	a2=	5.06		鉄板(450×657×4.5)	n=	2		1箇所当り		
					Co削孔(鉄板1枚当り4孔)	n=	24		床版桁連結アングル	n=	1
		計(Type-A n=8)	41.8		アンカー(鉄板1枚当り4孔)	n=	24		CRゴム	n=	1
					CRゴム(鉄板1枚当り4枚)	n=	24		Co削孔	n=	2
Type-B	(端部)	n=	8	Type-B	(端部)	n=	8		アンカー	n=	2
	床版1本当り				床版1本当り						
	端部	a1=	0.20		鉄板(520×2000×4.5)	n=	4				
	側面	a2=	5.87		鉄板(520×657×4.5)	n=	2				
		計(Type-B n=8)	48.6		Co削孔(鉄板1枚当り4孔)	n=	24				
					アンカー(鉄板1枚当り4孔)	n=	24				
	計		90.4		CRゴム(鉄板1枚当り4枚)	n=	24	計			10
測点	距離	カラー塗装		測点	距離	空洞部埋設		測点	距離	既設床版桁調整	
		床版桁L=8.990	平積			床版桁L=8.990	本				
Type-A	(中間部)	n=	2	Type-A	(中間部)	n=	2	既設床版桁調整		n=	1
	床版1本当り				床版1本当り						
	端部	a1=	0.16		鉄板(450×2000×4.5)	n=	2				
	側面	a2=	4.50		鉄板(450×2095×4.5)	n=	2		1箇所当り		
					Co削孔(鉄板1枚当り4孔)	n=	16		CRゴム	n=	1
		計(Type-A n=2)	9.3		アンカー(鉄板1枚当り4孔)	n=	16				
					CRゴム(鉄板1枚当り4枚)	n=	16				
Type-B	(端部)	n=	2	Type-B	(端部)	n=	2				
	床版1本当り				床版1本当り						
	端部	a1=	0.20		鉄板(520×2000×4.5)	n=	2				
	側面	a2=	5.22		鉄板(520×2095×4.5)	n=	2				
		計(Type-B n=2)	10.8		Co削孔(鉄板1枚当り4孔)	n=	16				
					アンカー(鉄板1枚当り4孔)	n=	16				
	計		20.1		CRゴム(鉄板1枚当り4枚)	n=	16	計			1

